



## ❤ ドキドキ研修医 💬



**病棟研修…担当患者さんの回診を行い、状態の確認を行います。**患者さんによって声の大きさ、話す速さ等を変え、コミュニケーションがとりやすい様、心がけています。



**インフルエンザ予防接種の問診…**  
職員のインフルエンザ予防接種の問診を行いました。



**救急外来…緊急を要する患者に対応しています。**

### 内科研修の感想

病棟では、2型糖尿病や脳梗塞の方を担当しています。研修医が幅広い疾患を経験できる環境が整っているのが当院の魅力です。

きしもと ゆうき  
今回は岸本悠暉医師  
(**2年目初期研修医**)の  
頑張っている姿をお届け  
します！



## できたてのお弁当はいかが？

～鳥取民医連は学生を「食」で応援しています！～



新型コロナウイルス禍が長引き、医療や介護職を志す学生は感染対策でアルバイトが禁止され収入が減るなど困難を抱えています。このような状況を受け、鳥取民医連は医療系学生を支援しようと、無料で弁当を配布する取り組みを2020年6月から米子市でスタート。今年9月からさらに場所を広げて鳥取市内でも支援を開始しています。弁当を受け取った学生からは「実習のない期間にアルバイトで貯めたお金でやりくりしている。夜遅くまで実習をする日々なので、弁当の支援はありがたい」、「普段はコンビニ弁当ばかり。あたたかな弁当と気持ちが励みになる」などの声がありました。今後も学生への支援を継続していきます。みなさんもご利用できますので、いつでもご連絡をお待ちしております。



お申し込みはコチラまで！▶

お気軽にお問い合わせください(\*^-^\*)



新聞にも載りました！

## 物価高騰への対策を求め交渉



食料品、電気、ガスなど『値上げラッシュ』が止まりません。医療機関・介護事業所にも影響が出ており、例えば病院を持つ法人では電気料だけで年間525万円の増加が見込まれています。鳥取生協病院・鳥取民医連は8月に県医療政策課と懇談を行い、医療機関・介護事業所の厳しい実情を訴えるとともに水光熱費、食材費、燃料費の助成措置を要望しました。県にはこれまで県病院局や県医師会、鳥取大学などからも同様の要望が上がっていました。鳥取生協病院・鳥取民医連の懇談が後押しとなり、全国知事会として国に要望を上げることに繋がりました。今後も地域の砦となる医療機関・介護事業所の経営を守るために取り組みを継続していきます。